派 遣 報 告 書（報告者； 樋口俊司 ）

大会名	第41回全九州クラブバスケットボール選手権大会 兼 全日本クラブバスケットボール選手権大会九州地区予選会
開催地	鹿児島市薩摩川内市（サンアリーナせんだい）
日 時	平成 27年 2月 14日～ 2月 15日
担当ｹﾞｰﾑ	（女1回戦） ストレッチ ｖｓ 中村消防
相手審判	主審： 古後 宏和 （福岡県）
ミーティング内容（主任：田中真江 氏 ）	
二人のコンビネーションもよく、ゲーム運営もスムーズに行われており、大きなトラブルもなくナイスゲームであったと感じた。しかし、ケースの中でシリンダーを超えた接触プレーについては、笛にできていないものがあり、今後の課題として、よりよいポジショニングをとることで、判定も変わり、1ゲームを通した判定の波もより少なくなると指導を受けた。 また、野田氏よりレフリーがプレイヤーにボールを渡す位置や、アウト・オブ・バウンズは手を挙げた方の手でディレクションを行うなど、一つ一つの動作を丁寧に行うように指導をうけた。	
担当ｹﾞｰﾑ	（女2回戦） REBELLIONS ｖｓ 肝属 FLYING BEARS
相手審判	副審： 横山 友美 （宮崎県）
ミーティング内容（主任：皆川太郎 氏 ）	
チームが当日2試合目で体力的に厳しい試合の中、結果的に点差も開き、難しいケース等はないゲームであった。しかしこういう試合程、自分自身のメンタルコントロールはもちろん、選手の管理面でも難しくなるケースも多くなるため、集中力を欠くことがないよう、2人の審判で声を掛け合いながら運営を行うように努めた。反省時も、その点は伺うことができたという評価をいただいたが、突発的な現象に対応ができるよう、より多くの情報を求める配慮とポジション取りを忘れないようにとの指導も受けた。 また改善点として、リードポジションに入った際に右に行くタイミングは、ポストマンにボールが入ってからいくのではなく、視野がぶれるのを防ぐために、ボールがポストマンに入る前に移動をし、長くプレーをつかむほうがよいと助言を受けた。	
担当ｹﾞｰﾑ	（女3位決定戦） REBELLIONS ｖｓ 上田恵亮整形外科
相手審判	Ref：村田氏（鹿児島） U2：池ノ上氏（鹿児島）
ミーティング内容（主任：古後宏和 氏 ）	
ゲームは大きなトラブルもなく、またメカニクスもスムーズに行えており、3人がお互いを意識しながらゲーム管理を進めることができたのではないか。 ただし、プレイに応じてトライアングルの大きさを変える工夫は必要であった。またセンターレフリーが判定をすることが少なかったので、ショットやポストプレイについては判定する意識を高める必要があったと指導を受けた。	

今大会に参加しての感想など
来年度に向けて、大きなステップにしたいという期待と、昨年と同様に大分からは１名のみの参加
となりましたが、昨年以上に県代表として参加をし、ブロック大会を任される責任感をもって大会に臨むよ
うにしました。
女子３試合を担当しましたが、いずれも県内では経験することがない高いレベルのゲームでありました。
中でも初日１試合目のゲームは特にそれを実感するもので、このような大会に参加できる喜びと、
今後も参加できるような存在であるように、研鑽をつんでいきたいと思いました。
今大会で、今後変えたいと思うことは“ＴＯの管理”についてです。県内でよく指導を受けますが、
今後もブロック大会のようなハイレベルのゲームに対して、より自分が判定に集中するためにも、
ＴＯの状況を把握することは大切なことだと思いました。今大会では、地元高校生がＴＯを担当して
頂き、きちんと自分たちの役割を果たそうと努力してくれましたが、私の担当するゲームで、両チームが付け
ているｽｺｱと、ＴＯのｽｺｱの点数が三者異なることがありました。
このような事は、県内でもあり得ることですから、ＴＯをしてくれる子供たちに対して、
一緒にゲームを運営していく仲間であることを認識してもらい、レフリーサイドも彼らに対し配慮できることを
増やしていけるよう努力したいと思います。そのために、今大会で感じたことを県内で実践しながら、
先輩方や仲間からの助言を受け入れていきたいと思います。
さらにスリーパーソンを初めてクルーとして組む場合は、より綿密にカンファレンスを行い、
約束事の確認を行うことが必要だと思いました。特に視野の分担や、エリア５の判定についての
意識を高めるためのボクシングインなどは、意思統一という意味も含めて、確認をすべきだと感じました。
また、何気ないジェスチャー等についてマニュアル通りに行うようにするという指摘を受けたことについては、
謙虚に受け止め、再度見直していきたいと思います。
最後に、本大会中に様々な面でご配慮いただいた鹿児島県バスケットボール協会の皆様と、
本大会に派遣をさせていただいた御手洗審判長をはじめ、大分県バスケットボール協会の皆様に
感謝を申し上げます。